

協働提案事業の評価について

NPO等活動推進協議会の評価結果は下記のとおりです。

すぎなみ冒険遊び場活動

実施主体	【提案団体】 特定非営利活動法人 杉並冒険あそびの会 【区】 児童青少年課
事業内容	区内の公園を利用して、大人のプレーリーダーの指導のもと、子どもたちが、年齢に応じて、冒険あそびを体験できる環境を作り、子どもの自発性や創造力を育てていく。
総合評価	「B-」
【評価コメント】 <p>提案書類審査結果および公開プレゼンテーションに基づき、杉並区NPO等活動推進協議会は、協働テーマ「子どもプレーパーク事業」、事業名「すぎなみ冒険遊び場活動」にかかる「特定非営利活動法人 杉並冒険あそびの会」および「杉並区保健福祉部児童青少年課」からの提案について、「期待できる」協働事業として評価した。以下において、評価項目ごとの評価結果と若干の意見を付記した。</p> <p>提案団体および区担当課の課題・ニーズ把握については、現代社会における子供の体力面での問題に加えて、社会性、発想力、想像力、好奇心の低下という社会課題に対して解決方法として外遊びを推奨していくことの必要性を評価した。</p> <p>目標の設定は、杉並区実行計画の「子ども・青少年の育成支援の充実」に沿うものであると評価した。ただし、実行計画に合わせた中期ビジョン、2から3年先の具体的な計画を示すことが望ましい。</p> <p>協働の効果は、公園等の管理者である区と団体の協働により事業の拡大が見込める。区は提案団体の有する長期にわたり積み重ねてきた経験知、専門知などのノウハウを蓄積できるなど、協働による効果は大である。効果としては、長期的な視点でこの事業の実施回数、実施場所が区内に広がることでの効果を期待する。</p> <p>地域資源の活用は、公園における物的な資源活用は十分活用されている。今後、プレーパークで実施される内容によっては文化、歴史の有効活用、さらに人材についても高齢社会に考慮するなど、限定した人材の活用ではなく幅広い世代の活用を望む。</p> <p>区民満足度は、区民に潜在的ニーズがあるものと推察した。今後、区民に向けた周知活動を十分にすることを期待する。</p> <p>団体の事業実現力および団体の事業組織力は、提案団体は長年にわたり、当該事業活動を担い、相当な事業遂行能力を有している団体であると判断した。次世代プレーリーダーの育成事業、出前プレーパーク事業についてこれまでの経験知を生かして取り組むことを期待したい。事業組織力については、事業の拡大によりマンパワーの不足が懸念される場所である。将来の人材育成についても含めて十分検討することを望む。</p> <p>計画性は、十分実施可能であると判断した。ただし、ややタイトに感じる計画も散見できる。単体ではなく、協働することでの制約なども十分に踏まえて着実に計画を進めることを期待する。一方、プレーリーダー育成、ボランティアの募集方法等、計画がやや不十分などところもある点を指摘したい。</p> <p>経済性は、予算経費の規模は、予定される収入に見合っ立てられている。事業経費の大部分は区の負担であり問題はない。経費については、支払い基準についてより明示してほしい。将来の資金計画として NPO 法人として新たに会員募集し、予定通りの会費徴収ができるか懸念材料は残る。</p> <p>創造性・新規性は、これまでの活動を継続しつつ、区との協働を契機として今後の担い手の育成と継続的に活動をしていくための、共感者、参加者組織の獲得に向けて発信する努力が必要である。</p> <p>継続性・波及性は、区の3ヵ年計画に盛り込まれているので中期的な発展、地域内でネットワーク化、人材育成が進めば、波及効果が期待できる。</p> <p>最後に、評価項目以外の意見を注記したい。</p> <p>当該団体は、区や様々な団体との協働などを実施してきた。そのため、区においては、当該団体がこれまでに築いてきた他団体との連携および信頼関係にも十分留意し、団体の自主性・主体性が損なわれないようサポートしていくことを期待する。</p> <p>また、団体および区は、当該事業について、明確な指標の提示などを通じて区民に対するアカウンタビリティを徹底することを望む。</p>	

【参考】評価項目及び総合評価基準は「協働提案評価集計表」のとおり

協働提案評価集計表

協働テーマ(課題)	子どもプレーパーク事業
事業名	すぎなみ冒険遊び場活動

担当課	保健福祉部児童青少年課
提案団体名	特定非営利活動法人 杉並冒険あそびの会

No.	評価項目	評価のポイント	評価 (評価員平均)
1	課題・ニーズ把握	地域の課題・区民の要望を的確に捉え、課題の解決によって公共的利益が得られるか。	B-
2	目標設定	課題解決のビジョン、具体的な目標設定があるか。	C+
3	協働の効果	区や団体の単独実施よりも、協働で事業等を実施することで、より質の高いサービスが提供できるなど、より効果が得られるか。	B-
4	地域資源の活用	地域資源(自然環境、産物、施設、文化、歴史等)を有効に活用しているか、また、地域の人材を活用しているか。	B
5	区民満足度	協働で事業が行われることが区民の理解を得られ、また、事業の実施により区民の満足度が向上するか。	B-
6	団体の事業実現力	提案団体は、事業を実施するための必要な知識・経験・実績・特性(強み)を有しているか。	B
7	団体の事業組織力	提案団体は、事業を実施するための実施体制(人員配置、財務状況、他団体との協力ネットワーク等)を有しているか。	C+
8	計画性	事業計画・スケジュール・実施場所等が実行可能なものとなっているか。	B-
9	経済性	事業経費の規模、資金計画、経費分担、経費内訳、算出根拠等が明確かつ適切か。	C+
10	創造性・新規性	新しい発想、アイデアがあり、課題解決に向け積極的なチャレンジ姿勢を持つなど、将来への期待感があるか。	C+
11	継続性・波及性	一時的な事業で終わるのではなく、将来的に発展・継続する可能性があり、地域への波及効果が期待できるか。	B-
総合評価 (評価員6名の平均)			B-

※委員評価点

A…特に期待できる(5点) B…期待できる(4点) C…標準的である(3点)

D…あまり期待できない(2点) E…期待できない(1点)

※総合評価基準

	A	B+	B	B-	C+	C	C-	D+	D	D-	E
特に期待できる		←	期待できる	→	←	標準的である	→	←	あまり期待できない	→	期待できない
5~	4.44	4.14	3.74	3.44	3.14	2.74	2.44	2.14	1.74	1.44	
	4.45	~4.15	~3.75	~3.45	~3.15	~2.75	~2.45	~2.15	~1.75	~1.45	~1